

聖隸予防検診センター

SGE^{*1}プロジェクト「人間ドック食“春メニュー”」
お披露目会を開催

事業管理部 営業契約室 営業契約課 山野 紗子

聖隸クリストファー大学看護学部と保健事業部では、2019年度よりAYA世代^{*2}に向けた健康啓発活動「SGEプロジェクト」を運営しています。

2月2日(火)、同プロジェクトの一環として共同開発した、人間ドック食のお披露目会を開催いたしました。学生20名と教員3名が参加し、感染症対策を徹底した上で活発な意見交換を行いました。

今回は、「健康的な食事」を基に、「フレイル^{*3}予防」の要素を取り入れて考案し、メニューの栄養素や調理時の工夫などについて、管理栄養士から説明を受けました。

こちらの“春メニュー”は、3月1日から5月31日までの間、聖隸予防検診センターにて人間ドックを受診いただいた方に提供いたします。ご受診予定の方は、ぜひお召し上がりください。



*1 SGE …… S:聖隸／G:gynecology(婦人科)／E:enlightenment(啓発)の略

*2 AYA世代…思春期および若年成人の世代

*3 フレイル…加齢により心身の活力(筋力・認知機能・社会とのつながりなど)が低下した状態

第22回事業報告懇談会を開催いたしました

事業管理部 営業契約室 営業契約課 藤田 康祐

3月4日(木) ホテルコンコルド浜松にて、保健事業部主催「第22回事業報告懇談会」を開催いたしました。今回は、昨今のコロナ禍における影響を鑑み、感染対策として従来の来場型に加え、講演会の様子をライブ配信いたしました。これにより、地域を問わず、多くの契約団体様に安心して参加いた



だくことができました。

そして、テーマを「21世紀の健康像を求めて」とし、東北大学医学系研究科客員教授(東北大学名誉教授・社会福祉法人聖隸福祉事業団 特別顧問)大内憲明先生から「コロナ禍におけるがん検診」についての基調報告をいただきました。さらに、特別講演として、大阪大学大学院医学系研究科 社会医学講座環境医学教授 祖父江友孝先生による「がん検診にかかる最近の話題」についてのご講演では、当事業部が担う保健事業、特にがん検診の今後についてご教授いただきました。

当日ご出席、ご視聴いただいた皆さまをはじめ、日頃から保健事業部をご利用いただく皆さんに深く感謝を申し上げます。今後もご満足いただける健康診断・人間ドック等を提供できるよう努めてまいります。引き続き、ご支援・ご指導を賜りますようお願い申し上げます。

事業所の健康管理に役立てよう
～健診結果集計のご紹介～

事業管理部 精度管理センター 統計情報課 中野 琢也



最近「健康経営」という言葉をよく耳にしませんか?

健康経営とは、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。

保健事業部(聖隸)では、健康診断を実施した事業所に対して従業員の健康管理に役立てていただけるように、ご要望に応じて健診結果の集計資料を提供しています。

健診結果集計でできること(例)

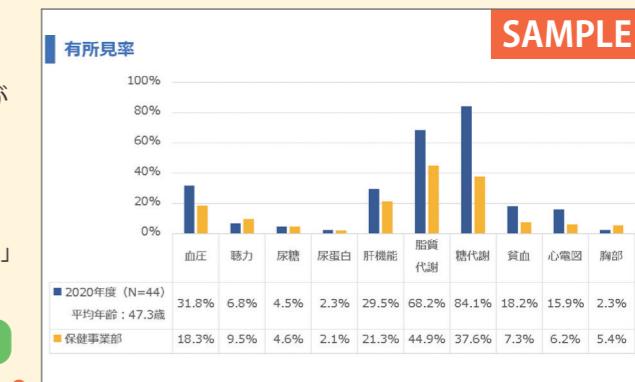
有所見率*

数値のグラフ化によって従業員の健康リスクがどこにあるか分かりやすく見ることができ、重症化予防につなげることができる。

※有所見率

判定が「経過観察」「要精密」「要再検査」「要受診」「通院継続」

健康リスクの把握で重症化予防!

要精密・要再検査、
要受診の受診率

精検受診率を把握して未受診者にアプローチをすることで受診勧奨ができ、早期発見・治療につなげることができる。

目指せ!「精検受診率100%」

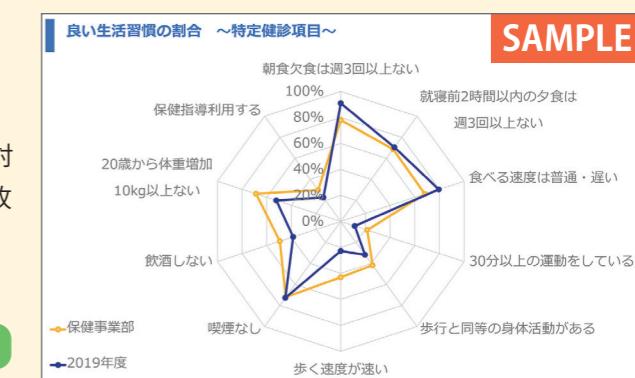
SAMPLE

検査項目	一次		精検受診率
	要精密・要受診件数 (E~E6/G)	精検受診件数	
尿糖	1	0	0.0%
尿蛋白	1	1	100.0%
肝機能	6	0	0.0%
尿腎	2	1	50.0%
脂質代謝	9	1	11.1%
糖代謝	8	2	25.0%
白血球	5	1	20.0%
労災二次	3	2	66.7%

問診回答率
(良い生活習慣の割合)

「良い生活習慣」の回答率が低いところに対してアプローチをすることで、生活習慣の改善につなげることができます。

『良い生活習慣の増加』で健康維持を!



事業所が従業員の健康に配慮することで、「生産性の向上」「離職率の改善」「企業のイメージアップ」などのメリットがたくさんあります。従業員が安心して健康的に働くことができるよう、積極的に健康管理を行いましょう。ぜひ、お気軽にご相談下さい。

事業管理部 営業契約室 営業契約課 ☎ 053-439-1280 (直通)

